

人口(男)	1,769	(-14)
(女)	1,850	(-11)
計	3,619	(-25)
世帯数	1,376	(-17)
(10月末現在) (先月比)		



鉄道フェスタに400名来場!!

城端線開業125周年記念

今年の鉄道フェスタは、城端線が開業し今年で125年が経つことから、それを記念し10月22日(土)～23日(日)の2日間で開催されました。毎年大人気の鉄道ジオラマ模型は、小さな子どもにも見えやすいように、今年は直接床に設置して、車種も「城端線」の他に「はやぶさ」や「かがやき」、「ドクターイエロー」などの人気車種が会場いっぱいに走っていました。また加越線の廃止50年の節目として、登録有形文化財に登録されており、現在は物産展示館・バス停の待合室として使用されている旧井波駅を再現したジオラマを制作し展示されましたが、一際来場者の注目を集めていました。

入口受付付近では、地元有志の方からバルーンアートを作って頂き、子どもを対象に無料で配布したり初の試みで、赤い羽根共同募金にご協力いただいた方に焼き芋や焼き南瓜を配布しました。

フェスタ開催以来初となる約400名の方が来場され、とても賑やかな2日間となりました。



会場いっぱいの
鉄道ジオラマ模型



交流センター入口で
募金頂いた方に焼き芋を配布!



旧井波駅のジオラマ模型

国道304号線荒木高宮バイパス開通!!!

予てから整備中であった国道304号線荒木高宮バイパスが完成し、11月13日(日)開通式が行われました。同バイパスは2009年度から県が整備を進めてきたもので、荒木(旧北越福光工場跡地)から吉江野地内の総延長1.7Kmが2車線で両側に歩道を設けた南砺市内の幹線道路として福光中心部と福光インターチェンジへのアクセス向上が期待されています。

福光駅前からの残りの区間の整備を早急に行い地域住民の利便性向上に繋げてほしいものです。

スピードの出し過ぎによる交通事故に充分注意して下さい!!



第18回南砺市展

吉江地区から2名が“市展大賞”に!!

11月12日(土)～27日(日)第18回南砺市展が福光美術館にて開催されました。多数の作品が集まり審査の結果、吉江地区より2名の方が“市展大賞”の荣誉に輝きました。

「洋画」部門では高宮の長橋孝次さんの作品で『地中の風』また、「彫刻」部門で同じ高宮の田中郁聡さんの『棄てられたかたち』が受賞されました。おめでとうございます!!



高宮：長橋 孝次 さん
『 地中の風 』

審査講評

市展大賞「地中の風」(長橋孝次)は、地中の根を思わせる色は多数に及んでいる。地肌が工夫された根の暖色、寒色他の中間色が生き生きと動きを感じさせてくれる。地中の造形が新鮮さを示しているようだ。



高宮：田中 郁聡 さん
『 棄てられたかたち 』

審査講評

市展大賞「棄てられたかたち」(田中郁聡)は、精巧に彫られたスニーカーと古色に彩られた板とが相まって、独特な心象風景が表現されており、技術的にも評価できる秀作です。

※他の受賞者は以下のとおりです。

※第18回南砺市展プログラムより引用

部 門	賞	作品名	氏 名	地 区
日本画	奨励賞	秋をかんじて	片山ちえ子	荒 木
日本画	市展賞	公孫樹	西頭 和子	荒 木
写 真	奨励賞	ファミリー	片岸 明美	遊 部

荒木自治会館に懐かし曲 響き渡る♪

～吉江ふれあい広場 N&K ミニコンサート～

11月12日(土)に荒木自治会館にて「吉江ふれあい広場」が3カ月ぶりに開催されました!今回メインとなったのは、福光地域の施設やサロンを中心にフォークソングや愛唱歌を届けておられる、N&Kさんのミニコンサート。“N”名村さんのとても綺麗で透き通った歌声と“K”川合さんが奏でる3種類のギターの音色に子どもはもちろん、大人も夢中になって聴き入っていました。曲も幅広く「ドラえもん」の主題歌『夢をかなえてドラえもん』や、ジブリでも人気の「千と千尋の神隠し」の主題『いつも何度でも』から昔懐かしい『野に咲く花のように』、また『もみじ』や『翼をください』など小・中学校で習う曲など11曲を披露して頂きました。

